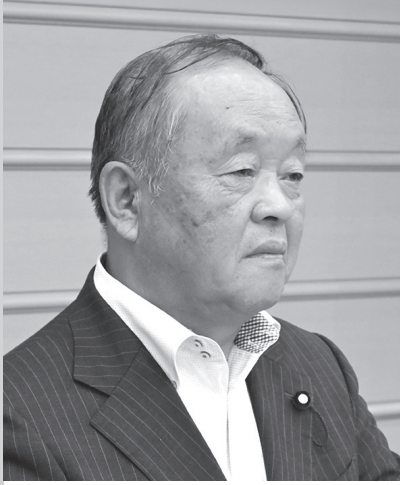
問 町長 十勝オホーツク自動車道の整備は 早期完成に向け国へ要望



西森（にしもり） 信夫（のぶお） 議員

早期完成を望む 町民の声

問 十勝オホーツク自動車道は陸別小利別まで整備され、足寄町まではいまだつながっていない状況であるが、町民から早期整備などの声はあるか。

町長 北海道だけがブロック中心都市と中核都市が高規格道路で連絡されていない状況だ。

人口10万人以上の都市のうち、函館市と北見市だけが高規格道路で札幌市とつながっていない状況である。

早期の高規格道路ネットワークの構築が必要と考える。本町と農業関連団体との意見交換の場でもトラックによる物流は要であり、輸送時間の短縮が可能という点で不可欠であるという認識である。

事業凍結が 最大の要因

問 整備中の十勝オホーツク自動車道が本別から阿寒までの道東自動車道の完成より遅れていることについてどのように捉えているか。

町長 先を越された感は否めないが、十勝オホーツク自動車道は平成18年、国の公共事業見直しにより足寄～陸別小利別間の着工が事実上凍結され、それが長期間に及んだことが遅れの最大の要因と考える。

その後平成26年に事業凍結が全面解除され現在に至っている。6月に北海道横断自動車道早期建設促進期成会の中央要請や「足寄～陸別小利別間の整備促進」をオホーツク・十勝の沿線自治体の首長で要望してきた。

清住地区出入口看板

国への要望で 早期完成を

問 早期完成に向け国などへの要請活動を行っていることと思うが、十勝オホーツク自動車道が完成するビジョンが見えてこない。今後の国への要望、要請に関する予定は。

町長 北海道開発局から本年度の十勝オホーツク自動車道の整備予算は、前年とほぼ同額の30億円の説明があり着実に進んでいる。しかし物価高騰の影響などで同じ規模の工事ができない懸念もあり、十分な予算付けも望んでいる。「完成までのビジョンが見えてこない」指摘はそのとおりであり、5年は遅れる感がある。7月に北見地区早期建設促進期成会の夏季要望で北海道開発局および北海道へ、7月末には国への要望を行う。

高規格道路の訓子府出口

西森議員の一般質問を視聴できます